

生活相談所
加藤鉦一（宝徳）
Tel.0235-64-3941
携帯090-8929-4221
HPは「藤島 加藤鉦一」と検索で入力。

発行経費にカンパをお願
いしています。民報
配布者にご連絡下さい
（月177円程度）
12月 28人 14,820円
11月 38人 34,612円

日本共産党が大躍進 改選8議席から21議席へ 参議院に続き 議案提案権

14日投票された第47回総選挙で、日本共産党は、比例代表で6

06万票、11・3%を獲得し、20議席へ、さらに沖縄1区で赤嶺候



仙台の事務所で5回目の当選を喜ぶ高橋ちづ子さん

補の勝利をかちとり、あわせて、改選8議席の2倍を上回る21議席を獲得することができました。

そして、予算を伴わない法案を衆院で単独で提出できる議席数、いわゆる議案提案権を獲得することができました。

衆院選での躍進は、1996年以来18年ぶりとなりました。

11月の県知事選挙の枠組みでたたかった沖縄の4小選挙区では、2、3、4区でも「オール沖縄」の候補が当選。県民を裏切った自民党の候補者は小選挙区で全員敗北しました。

今回の総選挙で、日本共産党は、「安倍政権の暴走ストップ、日本の政治の5つの転換」を訴えぬきました。さらに、政党助成金の廃止を強く訴えました。

日本共産党は、安倍政権と正面から対決するとともに、どんな問題でも国民の立場に立った対案を示し、国民との共同で政治を動かす——対決、対案、共同という政治姿勢を貫いて選挙戦をたたかいました。

安倍政権がこれからすすめるようとしていることは、消費税10%、アベノミクス、集団的自衛権、原発再稼働、沖縄新基地建设、社会保障改悪、農協解体攻撃——どれをとっても、国民多数の意思に背くものばかりです。

それを強行するならば、大きな矛盾が噴き出すでしょう。

日本共産党は、新しい国会で躍進した力を生かし、国民との共同をさらに発展させ、安

長谷川つよし		
今回	'12衆院	増減
5,750	5,011	739
262	226	36
542	318	224
6,554	5,555	999
10,794	9,170	1,624

市町名	日本共産党								
	今回	得票率	'12衆院	得票率	増減	'13参院	得票率	増減	
鶴岡市	7,733	11.82	4,990	7.17	2,743	6,152	9.66	1,581	
三川町	378	9.91	236	5.55	142	315	8.63	63	
庄内町	992	8.83	495	3.89	497	697	6.16	295	
合計	9,103	11.31	5,721	6.62	3,382	7,164	9.11	1,939	
3区計	17,083	9.48	10,247	5.26	6,836	-	-	-	
県総計	44,833	8.36	28,219	4.73	16,614	33,887	6.06	10,946	

倍権の暴走を止め、日本の政治を変えるために全力をつくします。

塩川 鉄也氏前 北関東ブロック	高橋ちづ子氏前 東北ブロック	畠山 和也氏新 北海道ブロック
宮本 徹氏新 東京ブロック	笠井 亮氏前 東京ブロック	梅村早江子氏新 北関東ブロック
畑野 君枝氏新 南関東ブロック	志位 和夫氏前 南関東ブロック	池内 沙織氏新 東京ブロック
本村 伸子氏新 東海ブロック	藤野 保史氏新 北陸信越ブロック	斉藤 和子氏新 南関東ブロック
宮本 岳志氏前 近畿ブロック	穀田 恵二氏前 近畿ブロック	島津 幸広氏新 東海ブロック
大平 喜信氏新 中国ブロック	堀内 昭文氏新 近畿ブロック	清水 忠史氏新 近畿ブロック
赤嶺 政賢氏前 沖縄1区	真島 省三氏新 九州沖縄ブロック	田村 貴昭氏新 九州沖縄ブロック

(1) 精米			
精米 (kg)	使用量 (kg)	使用割合	
	15,276.16	100.0%	
(2) 大豆加工品等			
豆腐	庄内産 1,790.0	100.0%	
生揚げ	庄内産 2,047.0	100.0%	
皮揚げ	庄内産 183.8	100.0%	
おから	庄内産 60.0	100.0%	
味噌	藤島産 952.0	100.0%	
青大豆	藤島産 59.0	100.0%	
大豆	県内産 58.0	46.1%	
	藤島産 67.7	53.9%	
納豆	庄内産 94.2	100.0%	
きなこ	庄内産 0.0	100.0%	
藤島産割合		20.3%	
藤島産+庄内産割合		98.9%	
計		53,111.7	
(3) 野菜			
県外産	8,356.6	28.1%	
県内産	266.5	0.9%	
庄内産	6,233.9	20.9%	
藤島産	14,948.6	50.1%	
藤島産+庄内産		21,182.5	71.0%
藤島産割合		50.1%	
藤島産+庄内産割合		71.0%	
(4) 畜産物			
卵	県外他	0.0	0.0%
	藤島産	297.4	25.8%
	平飼(藤島)	857.2	74.2%
	計	1,154.6	
牛肉	県内産	40.0	100.0%
	庄内産	0.0	0.0%
	藤島産	0.0	0.0%
	計	40.0	
豚肉	県外他	0.0	0.0%
	県内産	0.0	0.0%
	庄内産	4,165.1	100.0%
	計	4,165.1	
鶏肉	県外他	1,855.0	100.0%
	県内産	0.0	0.0%
	庄内産	0.0	0.0%
	計	1,855.0	
(5) 魚介類			
県外他	2,168.6	66.5%	
庄内沖	1,094.1	33.5%	
計		3,262.7	
(6) 果物			
県外産	1,825.3	61.3%	
県内産	462.0	15.5%	
庄内産	669.7	22.5%	
藤島産	19.8	0.7%	
藤島産+庄内産		689.5	23.2%
藤島産割合		0.7%	
藤島産+庄内産割合		23.2%	

学校給食の藤島+庄内産割合71%

サンサン・畑の会中間実績検討会
藤島ふれあい食センターに地場産野菜を届けているサンサン・畑の会(去渡勝宏会長)の中間実績検討会が15日開かれ、地場産農産物の使用状況を検討しました。
野菜の藤島産割合は前年同期と比べ46・0%から50・1%に高まり、庄内産を加えると

71・0%と高くなっています。
会が発足して12年目となり、3歳児からサンサンの給食を食べた子どもたちが中学3年生になり、給食は残さず食べきっています。

32、維新29、公明25、共産20などとなり、ほぼ得票率と議席数は比例している。
ところが、もともと民意を反映し民主的な比例区の議員数を、「身を削る」などと言う美名のもとで減らそうとしている。削られるのは、民意と民主主義で、一党独裁が「合法的」に生まれかねない。注意したいものだ。小選挙区は1996年に導入され18年が経った。

このような弊害が出ているのだから廃止し、民意の反映する選挙区制に改めるべきであろう。一部マスコミや識者にも改正を主張する人が出つつあることは心強いことである。
なお、しんぶん赤旗17日付学問・文化欄には、「みせかけの『自民圧勝』小選挙区制を問う議論必要」と題して小松浩・立命館大学法学部教授が同様のことを指摘している。



選挙で本当のことを

言っていたんだかね
今回の選挙は大変な天気のうちにおこなわれましたね。徳島県の山の上などとアベノミクスが届いていない地方が荒天だった気がして。

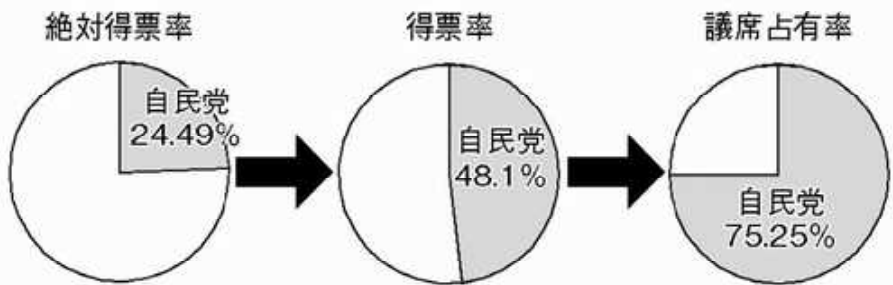
▼ところで共産党を除く各党は、本当のことを言っていたんだかね。例えば首相は福島に行つて原発を語つたか?。大きな圧力で約束をホゴにさせ、今回は知事選挙で負けた沖繩に首相は行かなかつたし、強行採決をし国民にテイネイに説明すべきだったと何回か言っていた秘密保護法が、選挙中に公布になったが一言もなかつたじゃないですか。憲法九条の解釈を変えて戦争をする国にしたことも。

▼県3区の自民党候補はTPP反対みたいな表現ながら、良く読めば反対でないんだ。こ

れをTPP反対だと見て投票した農業者があつたのではないか。
▼声高に軽減税率をトナエル党は、どんな物が軽減されると言つただろうか。家計を守る軽減税率と言うならば10%に上げないのが家計を守ることだろう。

▼身を切る改革を言う維新の会は比例を削ろうというもので、こんなことをしたら国民の声がますます国会に届かなくなるんだぜ。年間320億円も税金を使う政党助成金をなくすればいいんだ等々。
▼本当のことを言わないで選挙をしたことは国民をダマシていることになるんだが、選挙は終わってしまった。そしてアンナ結果だから総てが許されたと考えられるだろう。絶対多数の馬力で暴走することだろうが、国民には戦争を許す方向だけは絶対阻止しなければならぬとの覚悟が必要です。(石川)

自民党の小選挙区での絶対得票率と得票率、議席占有率



「自民圧勝」は非民主的な小選挙区のお蔭 得票率48%で76%の議席(223)!

—「しんぶん赤旗」を読んで 青山 崇

朝日新聞、選挙結果一面トップの大見出しである。マスコミ各社の報道もほぼ同じである。表向きはそうだが、

マスコミたるものもつと奥を見ねばなるまい。もつとも毎日新聞社説は「冷めた信任」を自覚せよ」の見出しで「低投票率は政権に批判的」としている。私がマスコミに見て

語って欲しいことの一つは次のことである。得票率48%で76%の議席(223)!という非民主的な小選挙区制についてである。自民党の新議席の77%が実に

小選挙区によるものである。共産党発表の「総選挙の結果について」は、「自民党が議席で多数を得たのは、何よりも大政党有利に民意をゆがめる小選挙区制によるもの」と明快に指摘している。

この点、比例区は民意を反映し民主的である。今回の結果で見ても、今度の結果で見ても、カッコ内は、前が議席数、後が得票率である。自民(68、33%)、民主(35、18%)、維新(30、16%)、公明(26、14%)、共産(20、11%)、その他(1、7%)である。得票率で各党の議席数を割り出すと、総議席は180だから、自民60、民主